大西洋まぐろ類保存国際委員会（ＩＣＣＡＴ）の概要
International Commission for the Conservation of Atlantic Tunas

１９６６年５月１４日 日本署名
１９６７年８月２４日 日本批准
１９６９年３月２１日 発効
事務局：マドリッド(スペイン)

１　目的：
条約水域（大西洋全水域）におけるマグロ、カツオ、カジキ類の資源管理

２　設立条約：
大西洋のまぐろ類の保存のための国際条約
（International Convention for the Conservation of Atlantic Tunas）

３　概要：
（１）締 約 国：56ヶ国・地域
（２）対象水域：大西洋全水域（含む地中海）
（３）対象魚種：まぐろ類（カツオ、マグロ、カジキ類）

４　総漁獲可能量（ＴＡＣ）、国別割当量及び漁獲量
（１）大西洋クロマグロ
○　東資源（主要国）　　単位：トン

	2026年～2028年各年漁獲可能量	2025年漁獲量
合計	（ＴＡＣ）48,403.00	38,289.15
うち日本	3,559.41	2,879.06
ＥＵ	25,164.62	21,463.93
モロッコ	4,379.47	3,726.38

○　西資源（主要国）　　単位：トン

	2026年～2028年各年漁獲可能量	2025年漁獲量
合計	（ＴＡＣ）3,081.60	2,946.98
うち日本	762.39	681.51
米国	1,509.98	1,125.09
カナダ	623.72	671.60

（２）メバチ　　単位：トン

	2025～2027年各年漁獲可能量	2025年漁獲量
合計	（ＴＡＣ）73,011.00	47,094.46
うち日本	13,865.86	8,468.00
ＥＵ	13,576.29	9,157.83
台湾	9,159.19	7,362.00

（３）キハダ　　単位：トン

	2025～2027 年各年漁獲可能量	2025 年漁獲量
合計	（ＴＡＣ）110,000	104,588
うち日本	国別割当の設定なし	3,954
ガーナ		22,437
ＥＵ		21,448

【ＩＣＣＡＴ条約水域図】

